

科目名	日本事情		英文表記	Japanese Circumstances		
科目コード	3015					
教員名：吉川友子 技術職員名：						修正
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全学科	3年	選	履修	2単位	演習	通年
目標及び評価方法	目標項目		評価方法及びその割合			
	①簡潔で説得力ある表現力を身につけてコミュニケーション能力を高め、相互評価も取り入れた発表活動により評価する。		①口頭発表 (50%)			
②日本語による情報を統合し、歴史・文化		②レポート (50%)				
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	全プログラム
	○	◎		○	JABEEプログラム教育目標	
授業概要、方針、履修上の注意	Alt+Enterで改行 日本と地元沖縄の歴史・文化について理解を深め、日本語で情報収集・報告発表・レポート作成・会話ができるようになる。 調べ学習などの課題もあり、レポートを課す。					
教科書・教材	適宜資料を配布する。また、調べ学習ではウェブサイトや図書館を利用して情報を集める。					
授 業 計 画						
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			予 習 項 目
1	コースインフォメーション	2	コース全体の概観			
2	沖縄の文化と歴史概観	2	沖縄の歴史・文化の概観			
3	琉球・沖縄史①	2	琉球・沖縄の歴史の概要・テーマ探し			
4	琉球・沖縄史②	2	第二次世界大戦と沖縄戦・テーマ探し			
5	琉球・沖縄史③	2	自分の母国と沖縄・日本の現代・テーマ探し			
6	校外学習①	2	南部戦績と平和学習			
7	校外学習①	2	南部戦績と平和学習			
8	中間	2	発表・レポート			
9	現代の日本文化	2	日本の現代文化(ポップカルチャー)について			
10	沖縄文化	2	現代までの沖縄文化史			
11	日本の伝統文化	2	日本の伝統文化について			
12	戦後日本の経済発展	2	戦後～現在までの日本の発展を経済中心に学ぶ			
13	沖縄の観光産業と環境	2	日本戦後史の中で沖縄の産業をとらえる			
14	校外学習②	2	沖縄経済を割避ける観光産業とエコツーリズム			
15	校外学習②	2	沖縄経済を支える観光産業とエコツーリズム			
期末		□				
16	前期の復習とまとめ	2	前期評価資料返却・総まとめ			
17	日本文化・レポートのまとめ方	2	日本文化(生活に関わるもの)・レポートの構成			
18	日本文化・レポートのまとめ方	2	日本文化(生活に関わるもの)・レポートの各部と			
19	日本文化・発表の仕方①	2	日本文化(生活および教育システム)・発表の構			
20	日本文化・発表の仕方②	2	日本文化(生活および教育システム)・発表の話			
21	校外(体験)学習③	2	沖縄の文化または学校教育に関するもの			
22	校外(体験)学習③	2	沖縄の文化または学校教育に関するもの			
23	中間	2	発表・レポート			
24	日本と琉球の文化(芸術)①	2	日本と琉球の文化(芸術)①概観			
25	日本と琉球の文化(芸術)②	2	日本と琉球の文化(芸術)②音楽			
26	日本と琉球の文化(芸術)③	2	日本と琉球の文化(芸術)③音楽と舞踊			
27	日本と琉球の文化(芸術)④	2	日本と琉球の文化(芸術)④舞台芸術と美術			
28	校外(体験)学習④	2	沖縄の文化または自然・環境・戦後史に関するも			
29	校外(体験)学習④	2	沖縄の文化または自然・環境・戦後史に関するも			
30	総まとめ	2	コースで学んだことについて総まとめ・ディスカッ			
期末		□				
学習時間合計		60	実時間		50	
学修単位における自学自習時間の保証(レポート頻度など) 記入不要→この科目は履修形態のため、この欄の記入は不要						
学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(50分=1、100分=2)						